

総選挙

躍進! 日本共産党

8 → 21 議席に

くらしの願いに寄りそって市議16年 弱い立場の人にこそ政治の光を

須坂市議会議員、党地区県政対策委員長

土谷 ふみえ



1947年須坂市新町生れ。長野電鉄に36年間勤務。共働きしながら1男3女を育てる。労働条件の改善や延長保育、学童保育の充実の運動に取り組む。1999年須坂市議会議員に初当選。現在、市議会議員4期。須坂市米持在住。

みなさんに支えられ4期16年、須坂市議として、お寄せいただいたご要望実現に全力で取り組んできました。どんなに困難と思えることも、あきらめず市民のみなさんと力を合わせれば実現できることを学ばせていただきました。心から感謝申し上げます。

全国37都府県で実施されている子ども医療費の「窓口無料化」。長野県はいまだに実施されていません。どの子も安心して医療にかかれる県政めざし、力の限りがんばります。

4月は
県議選

安倍暴走ストップ 平和とくらしを守る県政を!!

一友人として一言 書家 川田 けい子

フミエさんは、政治に対してしっかりした実績があり、心から信頼できる人でもあります。信仰は人を救うが、政治における信仰は人を盲目にしてしまうので、どうかご自身のしっかりした耳で聞き、ご協力をお願いします。

一押し of 土谷さん 歯科医師 有馬 陽子

30年以前に未満児保育の同級母子に、自然体で多様な楽しい親睦会を催して下さいました。その姿勢は市議在職中も弱者や住民の為、心優しく純粋で何事に対しても献身的な思いやりで実践されておりました。一押し of 土谷さんです。

大きくなった国会議員団と力合わせて 願い実現へさらに全力

政党助成金廃止法案
を提出します!!

願い実現の力が何倍も大きく

日本共産党は衆院21議席で、単独で議案を提案する権利を獲得。17の常任委員会すべてに委員を送りました(11常任委員会は複数)。また、党首討論に志位委員長が立ち、本会議や委員会の質問時間も大幅に増え、みなさんの声を届ける力が何倍も大きくなりました。



初登院する大きくなった日本共産党
衆議院議員団(2014年12月24日)

躍進した党国会議員団の一員として、安倍内閣の暴走に対決・対案・共同の立場で、党県議団と力をあわせて、国政と地方政治を結んでいきます。そのためにも、国政に続き、長野県でも日本共産党を大きくするために力をおかしてください。
衆議院議員 藤野 保史

県民の願いを実現する力をもっと大きく、史上最高の8議席以上、2ヶタ県議団をめざします。



長野市区(10) 山口のりひさ(新) 長野市区(10) 和田あき子(現) 松本市区(6) 両角 友成(現) 上田市・小県郡区(4) 高村 京子(現) 佐久市・北佐久郡区(4) ふじおか義英(現) 岡谷市・下諏訪町区(2) もうり栄子(前) 塩尻市区(2) びぜん光正(前) 上伊那郡区(2) 小林 伸陽(現) 飯田市区(3) 水野ちかあき(新) 須坂市・上高井郡区(2) 土谷ふみえ(新)